

neu LIVE ACTIVE

LS-10 / 10インチパッシブスピーカー(ペア)
LS-8 / 8インチパッシブスピーカー(ペア)



▶ 製品の特徴

この度はNEU 製パッシブスピーカー「LS-10 / LS-8」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の性能を十分に発揮させ、未永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

NEU(ヌー)「LS-10/LS-8」はモバイルPAシステム・ライブアクティブシリーズのパッシブスピーカーです。

同シリーズのパワードミキサー「ライブアクティブ」とのセットで、どこでも簡単にセッティングして使用できるモバイルPAシステムとして、小規模イベントから店舗でのライブや会議など様々なシーンに活用することができます。

製品内容

スピーカー本体	2
ケーブル	2
取り扱い説明書	1
保証書	1



PAシステム例

LiveActive 4DSP+LS-8



PAシステム例

LiveActive 8DSP+LS-10

安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。

この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることができる場所に保管してください。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。



異なる電圧機器を混在しない。
電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。
付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。
また日本国外での使用はしないでください



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

設置



この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。
異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の冷却口をふさがないように設置する
ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。

水に注意



この機器の上に、液体のはいたものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。
感電や火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

異常に気づいたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。
ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。



この機器を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長時間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。



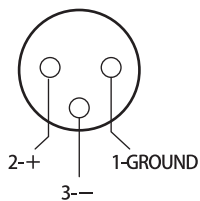
直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなるところ、逆に湿度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。
機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。



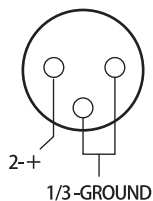
不安定な場所に置かない。
この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。

接続端子

バランス



アンバランス



XLRバランスのオスメスの入力があります。オスメスはパラレルになっています。通常メス側に入力し、オス側は他のチャンネルや他のアンプに信号を送る場合に使用します。

もしアンバランスで入力する場合は、ピン1とピン3をショートさせたケーブルを使用してください。

スピコンは1+1-のみ使用します。ブリッジモードで使用する場合は、ブリッジスピーカー出力に接続し、CH1と2のスピーカー出力にはなにも接続しないようにしてください。

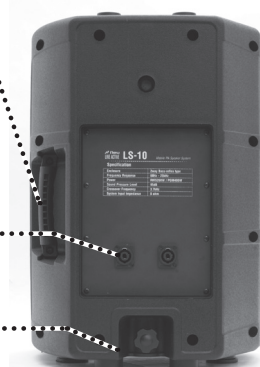


各部の名称

LS-8



LS-10



フロント

1. ユニット HF
2. ユニット LF
3. ゴム足

リア

4. キャリーハンドル
5. NL4 スピコン入力端子
6. メディアプレーヤーボックス
7. スタンドマウントロックネジ

使用方法

- [1] ミキサーとスピーカーを、スピーカーケーブルで接続します。
- [2] ミキサーの電源が OFF であることを確認し、電源ケーブルを接続します。(アース付コンセントになっています。アースは必ず接地させてください。)
- [3] マイクや楽器を接続します。(マイクは必ず Ch1 ～ 4 の XLR 端子に接続してください。)* マイクをフォーン端子 (LINE) に接続した場合、「マイクの音が小さい」「ノイズが出る」などの症状が発生します。
- [4] すべてのチャンネルのボリューム、マスターボリュームが 0 であることを確認し、電源を ON にします。* ボリュームが 0 でない場合、電源投入時のノイズなどで機器の破損につながる場合があります。
- [5] 各チャンネルのゲイン、ボリューム、マスターボリュームで音量を調節します。(小さい音量から徐々にボリュームを上げてください。PEAK LED を参考に決定します)
- [6] 使用を終える場合は、まずすべてのボリュームを 0 にし、電源を OFF にしてください。ケーブルや機器を取り外します。

トラブルシューティング

電源が ON にならない

- ・電源ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ヒューズが切れていませんか？

音が出ない

- ・マスターボリュームが 0 になっていませんか？
- ・電源が ON になっていますか？
- ・ケーブルが破損・断線していませんか？

音が小さい

- ・マイクを LINE 端子に接続していませんか？

音が割れる、ひずむ

- ・ボリュームが大きすぎませんか？
- ・楽器等を MIC 端子に接続していませんか？
- ・楽器やデッキのボリュームが大きすぎませんか？

スペック

	LS-10	LS-8
エンクロージャー	2WAY バスレフ	2WAY バスレフ
周波数特性	68Hz-20kHz	75Hz-20kHz
パワー	RMS200W/PGM400W	RMS150W/PGM300W
音圧レベル	95dB	93dB
クロスオーバー	3.7kHz	3.7kHz
指向角度	90° x60°	90° x60°
ユニット HF	1 インチダイアフラム	1 インチダイアフラム
ユニット LF	10 インチウーファー	8 インチウーファー
インピーダンス	8ohm	8ohm
入力端子	NL4 スピコンタイプ	NL4 スピコンタイプ
寸法	505x360x270 mm	405x290x270 mm
重量	7.5kg	4.9kg

使用上の注意

■各接続はしっかりとプラグを差し込んでください。

■電源を ON/OFF する時は必ずマスターボリュームを 0 にしてください。過大な入力や突発的な音などは機器を破損する場合があります。

■ミキサー部は熱源から離し、通気の良い安定した場所に設置してください。

■保管時は、湿気やほこりを避け、通気の良い場所で保管してください。

ハウリングについて

ハウリングは、スピーカーからの出力音をマイクや楽器が集音することによっておこります。

- ・イコライザーで特定の周波数を抑える。
- ・スピーカーとマイク / 楽器の位置関係を変える。
- ・ボリュームを下げる。

などの対処法があります。

ハウリングは機器や人体に深刻なダメージを与えることがあります。ハウリングは起こった場合は、すみやかに対処するようにしてください。

メンテナンス / サポート

1. 常に清潔にたもってください。外装に付着した汚れは、柔らかく起毛していない布で拭き取ってください。アルコールや溶剤は使用しないでください。
2. ユーザーによって交換できる部品はありません。
3. 修理については、販売店にご相談ください。

※仕様・外観等は改良のため、予告なく変更される場合があります。

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-1-24 / TEL06-6630-3990

修理・サポートは販売店までご相談下さい。